

大和市の夏を彩る第43回「神奈川大和阿波おどり」が本日から2日間、盛大に開催されますことを、心よりお慶び申しあげます。

今回、大木 大和市長とのご縁により、こうしてお祝いのメッセージを送らせていただけることを誠に嬉しく感じております。

「神奈川県大和阿波おどり」におかれましては、昭和52年の開催以来、毎年多くの方が訪れ、年々その規模を拡大されているとお伺いしております。

これもひとえに、地元の商店街をはじめ、多くのご関係の皆様のご尽力の賜物であり、徳島の伝統芸能である「阿波おどり」が、徳島から遠く離れたここ神奈川県大和市においても、多くの方々に愛され、踊り継がれておりますことに、深く敬意を表し、心から感謝を申しあげる次第でございます。

阿波おどりを通じた大和市と徳島市との交流が、これからもより一層深まりますことをご期待申しあげますとともに、ご来場の皆様には、8月12日から15日の間に徳島市で開催される「阿波おどり」も、ぜひご覧いただき、本場徳島の「よしこの」のリズムに乗って、「踊る阿呆・見る阿呆」になっていただければ幸いに存じます。

結びに、「神奈川大和阿波おどり」が、にぎわい溢れる大和市の夏の風物詩として、ますます飛躍・発展されますことを心より祈念いたしまして、簡単ではございますが、お祝いのメッセージとさせていただきます。

令和元年7月27日

徳島市長 遠藤 彰良